

VI 宇都宮市の取組についての意識調査の結果

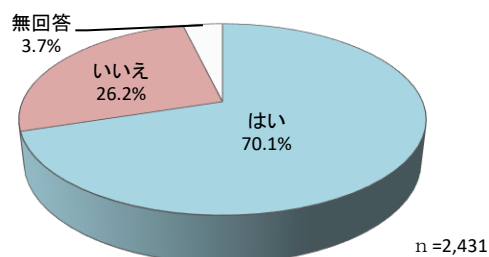
1. あなたのことについて

(1-1) 結婚について

問 1-1(1) 現在、あなたは結婚していますか。

n=2,431

	回答数	構成比
はい	1,704	70.1%
いいえ	636	26.2%
無回答	91	3.7%
計	2,431	100.0%



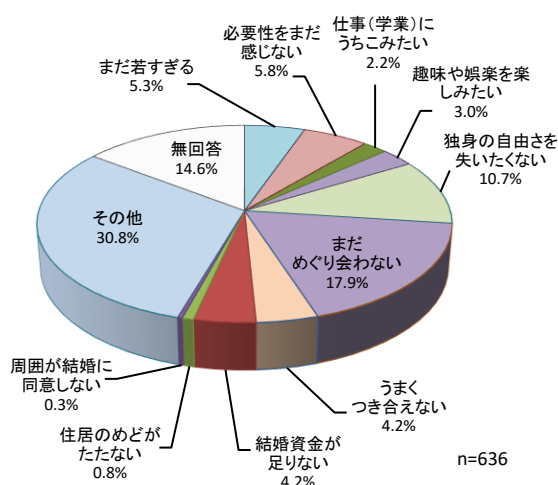
現在、結婚しているかについては、「はい」が約7割、「いいえ」が2割半ばであった。

(1-2) 結婚していない理由について

問 1-1(2) あなたが結婚していない最も大きな理由は何ですか。

n=636

	回答数	構成比
結婚するにはまだ若すぎる	34	5.3%
結婚する必要性をまだ感じない	37	5.8%
今は、仕事(または学業)にうちこみたい	14	2.2%
今は、趣味や娯楽を楽しみたい	19	3.0%
独身の自由さや気楽さを失いたくない	68	10.7%
適当な相手にまだめぐり会わない	114	17.9%
異性とうまくつき合えない	27	4.2%
結婚資金が足りない	27	4.2%
結婚生活のための住居のめどがたたない	5	0.8%
親や周囲が結婚に同意しない(だろう)	2	0.3%
その他	196	30.8%
無回答	93	14.6%
計	636	100.0%

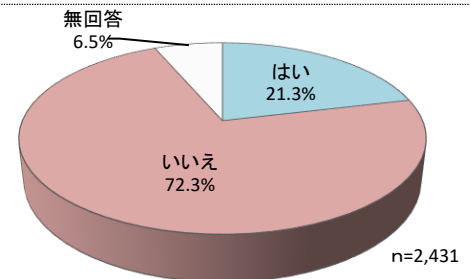


前問で「いいえ」と答えた人(636人)の、結婚していない最も大きな理由については、「その他」を除き「適当な相手にまだめぐり会わない」が17.9%で最も高く、次いで「独身の自由さや気楽さを失いたくない」の10.7%と続いている。

(2-1) 子育ての関わりについて

問 1-2(1) あなたは、現在、小学生まで（12歳以下）のお子さんの子育てに関わりがありますか。 n=2,431

	回答数	構成比
はい	517	21.3%
いいえ	1,757	72.3%
無回答	157	6.5%
計	2,431	100.0%

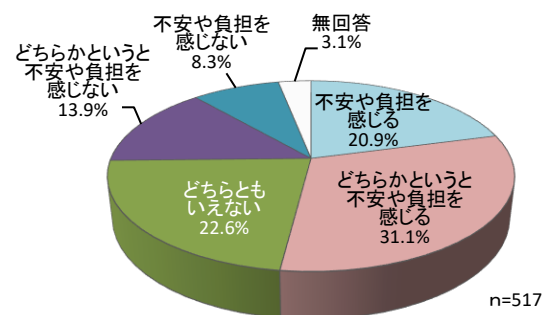


現在、小学生まで（12歳以下）のお子さんの子育てに関わりがあるかについては、「いいえ」が7割強、「はい」が約2割であった。

(2-2) 子育てに関して不安感や負担感を感じるかどうかについて

問 1-2(2) あなたは、子育てに関して不安感や負担感を感じることがありますか。 n=517

	回答数	構成比
不安や負担を感じる	108	20.9%
どちらかという不安や負担を感じる	161	31.1%
どちらともいえない	117	22.6%
どちらかという不安や負担を感じない	72	13.9%
不安や負担を感じない	43	8.3%
無回答	16	3.1%
計	517	100.0%

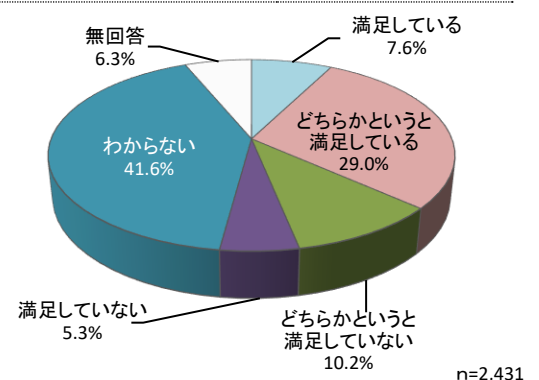


前問で「はい」と答えた人（517人）に、子育てに関して不安感や負担感を感じるかどうかについて聞いたところ、「どちらかという不安や負担を感じる」が31.1%で最も高く、「不安や負担を感じる」の20.9%を合わせると、不安や負担を感じている人は5割強であった。

(3) 学習や活動を行う機会や生涯学習センターや図書館などの学習環境について

問 1-3 あなたは、学習や活動を行う機会や生涯学習センターや図書館などの学習環境に満足していますか。 n=2,431

	回答数	構成比
満足している	184	7.6%
どちらかという満足している	705	29.0%
どちらかという満足していない	249	10.2%
満足していない	129	5.3%
わからない	1,012	41.6%
無回答	152	6.3%
計	2,431	100.0%



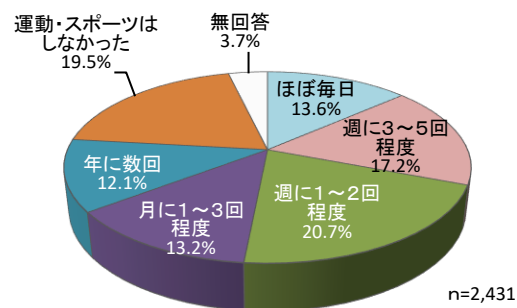
学習や活動を行う機会や生涯学習センターや図書館などの学習環境に満足しているかについては、「わからない」が41.6%で最も高かった。満足している人の割合は、「満足している」、「どちらかという満足している」を合わせると4割弱であった。

(4) 運動やスポーツの活動状況について

問 1-4 あなたは、この1年間にどのくらいの頻度で運動・スポーツを行いましたか。
複数の運動・スポーツを行っている場合は、合計の回数でお答えください。

n=2,431

	回答数	構成比
ほぼ毎日	330	13.6%
週に3～5回程度	419	17.2%
週に1～2回程度	504	20.7%
月に1～3回程度	320	13.2%
年に数回	294	12.1%
運動・スポーツはしなかった	474	19.5%
無回答	90	3.7%
計	2,431	100.0%



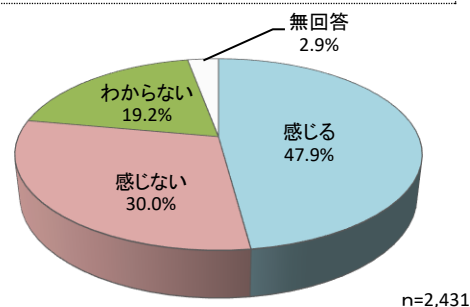
この1年間にどのくらいの頻度で運動・スポーツを行ったかについては、「週に1～2回程度」が20.7%で最も高く、「ほぼ毎日」、「週に3～5回程度」と合わせると、週1回以上運動・スポーツを行った人は5割強で、運動やスポーツに対する意識は高い傾向にある。一方、「運動・スポーツはしなかった」は19.5%であった。

(5) 地域の中での「絆」や「つながり」について

問 1-5 地域の中で「絆」や「つながり」を感じますか。

n=2,431

	回答数	構成比
感じる	1,164	47.9%
感じない	729	30.0%
わからない	467	19.2%
無回答	71	2.9%
計	2,431	100.0%



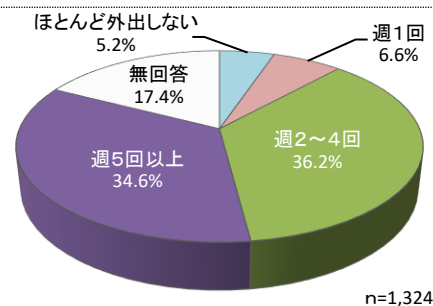
地域の中で「絆」や「つながり」を感じるかについては、「感じる」が47.9%で最も高く、「感じない」は30.0%であった。

(6) 65歳以上の方の外出状況について

問 1-6 65歳以上の方にお伺いします。あなたは週に1回以上外出していますか。

n=1,324

	回答数	構成比
ほとんど外出しない	69	5.2%
週1回	87	6.6%
週2～4回	479	36.2%
週5回以上	458	34.6%
無回答	231	17.4%
計	1,324	100.0%

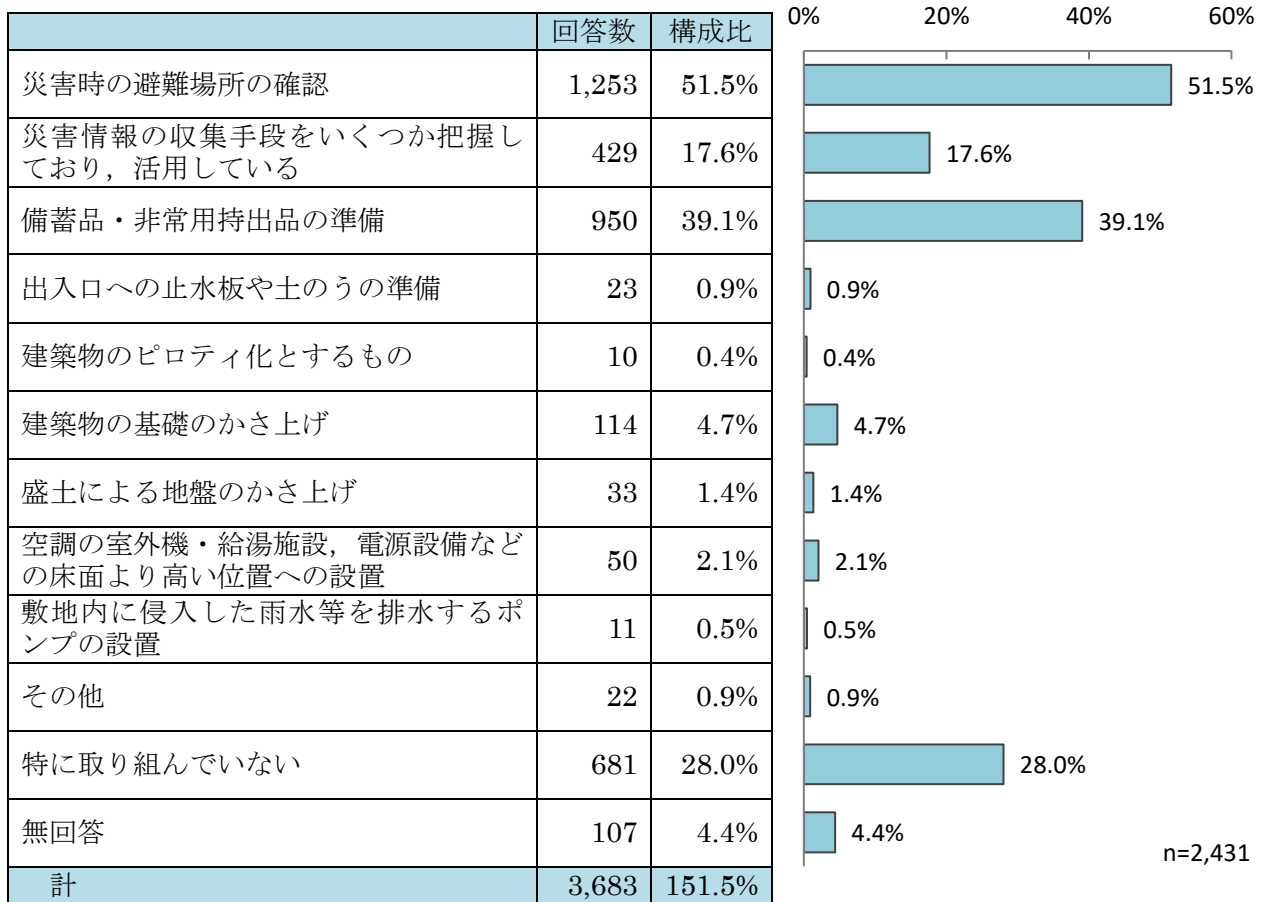


65歳以上の方に、週1回以上外出しているかについて聞いたところ、「週2～4回」が36.2%で最も高く、「週1回」、「週5回以上」を合わせた、週1回以上外出している人は8割弱であった。

(7-1) 災害を想定した備えについて

問 1-7(1) あなたは、災害を想定して、以下の備えに取り組んでいますか。

n=2,431



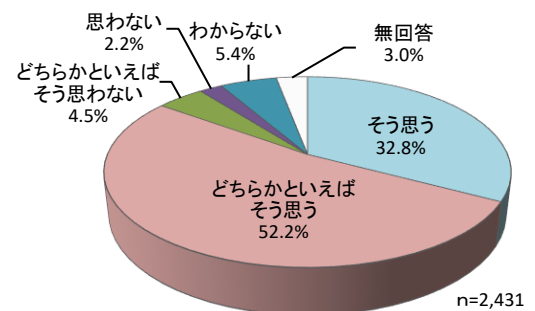
災害を想定しての備えに取り組んでいるかについては、「災害時の避難場所の確認」が 51.5%で最も高く、次いで「備蓄品・非常用持出品の準備」が 39.1%、「特に取り組んでいない」が 28.0%と続いている。

(7-2) 安心した生活が送れているかについて

問 1-7(2) 日ごろから、戸締りなどの防犯や交通安全、詐欺に気を付けた消費生活（買い物）、食材の保存などの食品安全、ペットの正しい飼い方などの生活衛生に気を配り、安心した生活が送れていると感じていますか。

n=2,431

	回答数	構成比
そう思う	797	32.8%
どちらかといえばそう思う	1,269	52.2%
どちらかといえばそう思わない	109	4.5%
思わない	53	2.2%
わからない	131	5.4%
無回答	72	3.0%
計	2,431	100.0%



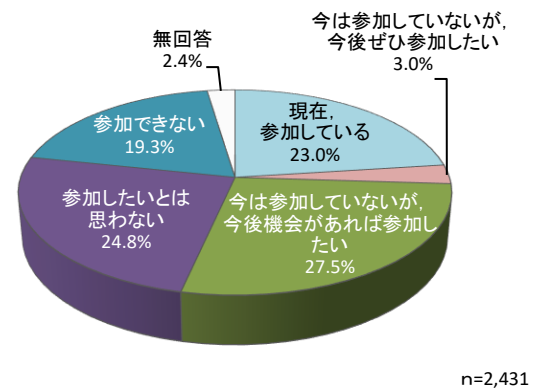
安心した生活が送れているかについては、「どちらかといえばそう思う」が 52.2%で最も高く、「そう思う」の 32.8%と合わせると 8割半ばであった。一方、「どちらかといえばそう思わない」、「思わない」を合わせると 1割弱であった。

(8) まちづくり活動の参加状況について

問 1-8 あなたの「まちづくり活動」の参加状況について教えてください。

n=2,431

	回答数	構成比
現在、参加している	559	23.0%
今は参加していないが、今後ぜひ参加したい	73	3.0%
今は参加していないが、今後機会があれば参加したい	668	27.5%
参加したいとは思わない	603	24.8%
参加できない	470	19.3%
無回答	58	2.4%
計	2,431	100.0%



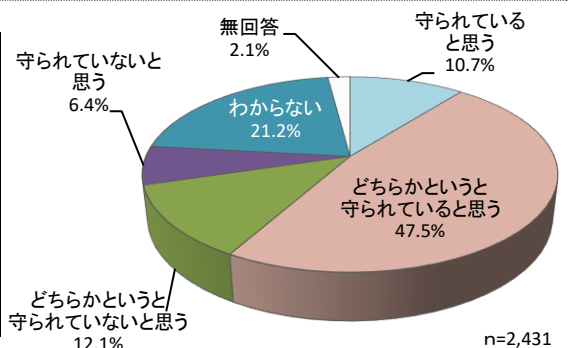
まちづくり活動の参加状況については、「今は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が 27.5%で最も高く、次いで「参加したいとは思わない」が 24.8%であった。

(9) 一人一人の権利が守られているかについて

問 1-9 あなたは、子どもから高齢者まで、一人一人の権利が守られていると感じていますか。

n=2,431

	回答数	構成比
守られていると思う	260	10.7%
どちらかというと守られていると思う	1,155	47.5%
どちらかというと守られていないと思う	295	12.1%
守られていないと思う	155	6.4%
わからない	516	21.2%
無回答	50	2.1%
計	2,431	100.0%

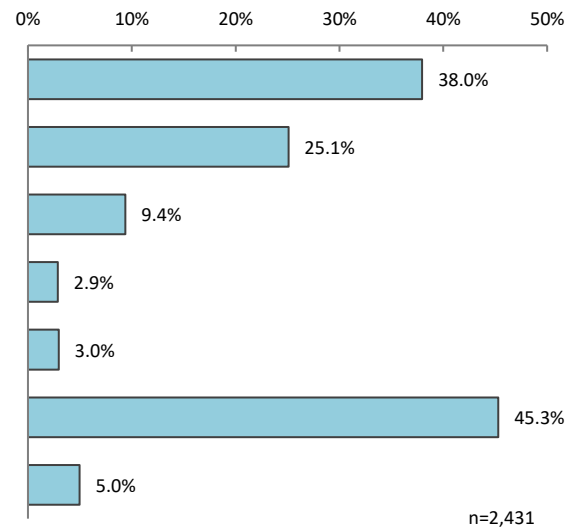


子どもから高齢者まで、一人一人の権利が守られていると感じているかについては、「どちらかというと守られていると思う」の 47.5%と「守られていると思う」の 10.7%を合わせると 6 割弱であった。一方、「どちらかというと守られていないと思う」、「守られていないと思う」を合わせると約 2 割弱であった。

(10) 女性に対する暴力や様々な悩みなどについて相談できる窓口の認知度について

問 1-10 あなたは、女性に対する暴力や様々な悩みなどについて相談できる窓口を知っていますか。
n=2,431

	回答数	構成比
宇都宮市の相談窓口（市女性相談所・市配偶者暴力相談支援センターなど）	923	38.0%
栃木県の相談窓口（とちぎ男女共同参画センター（パーティ）相談ルーム・栃木県警本部県民相談室など）	610	25.1%
国の相談窓口（女性の人権ホットライン・DV相談+（プラス）など）	228	9.4%
民間の相談窓口（ウイメンズハウスとちぎなど）	70	2.9%
その他の相談窓口（つなサポ相談室、とちエールなど）	72	3.0%
知らない	1,101	45.3%
無回答	121	5.0%
計	3,125	128.5%

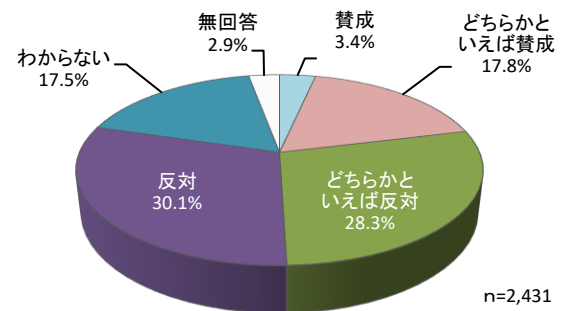


女性に対する暴力や様々な悩みなどについて相談できる窓口を知っているかについては、「知らない」が45.3%で最も高く、次いで「宇都宮市の相談窓口（市女性相談所・市配偶者暴力相談支援センターなど）」が38.0%、「栃木県の相談窓口（とちぎ男女共同参画センター（パーティ）相談ルーム・栃木県警本部県民相談室など）」が25.1%と続いている。

(11) 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について

問 1-11 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、あなたはどのようにお考えですか。
n=2,431

	回答数	構成比
賛成	83	3.4%
どちらかといえば賛成	432	17.8%
どちらかといえば反対	689	28.3%
反対	731	30.1%
わからない	425	17.5%
無回答	71	2.9%
計	2,431	100.0%

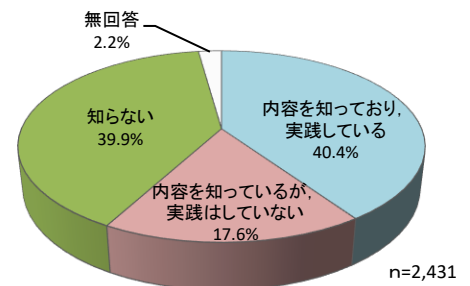


「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、「反対」が30.1%で最も高く、「どちらかといえば反対」の28.3%と合わせると6割弱であった。一方、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせると約2割であった。

(12) 「もったいない運動」について

問 1-12 あなたは、宇都宮市で取り組んでいる「もったいない運動」を知っていますか。 n=2,431

	回答数	構成比
内容を知っており、実践している	982	40.4%
内容を知っているが、実践はしていない	427	17.6%
知らない	969	39.9%
無回答	53	2.2%
計	2,431	100.0%

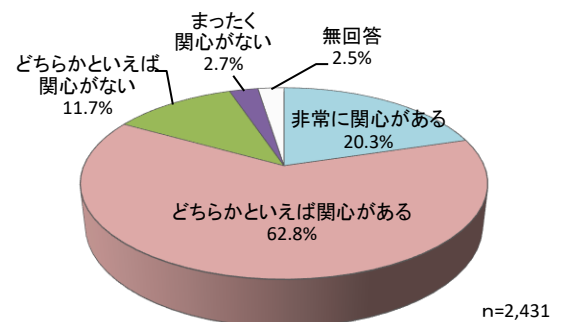


宇都宮市で取り組んでいる「もったいない運動」を知っているかについては、「内容を知っており、実践している」が40.4%で最も高く、「内容を知っているが、実践はしていない」の17.6%を合わせると6割弱であった。一方、「知らない」は約4割であった。

(13) 自然環境について

問 1-13 あなたは、自然環境について関心がありますか。 n=2,431

	回答数	構成比
非常に関心がある	494	20.3%
どちらかといえば関心がある	1,527	62.8%
どちらかといえば関心がない	284	11.7%
まったく関心がない	66	2.7%
無回答	60	2.5%
計	2,431	100.0%

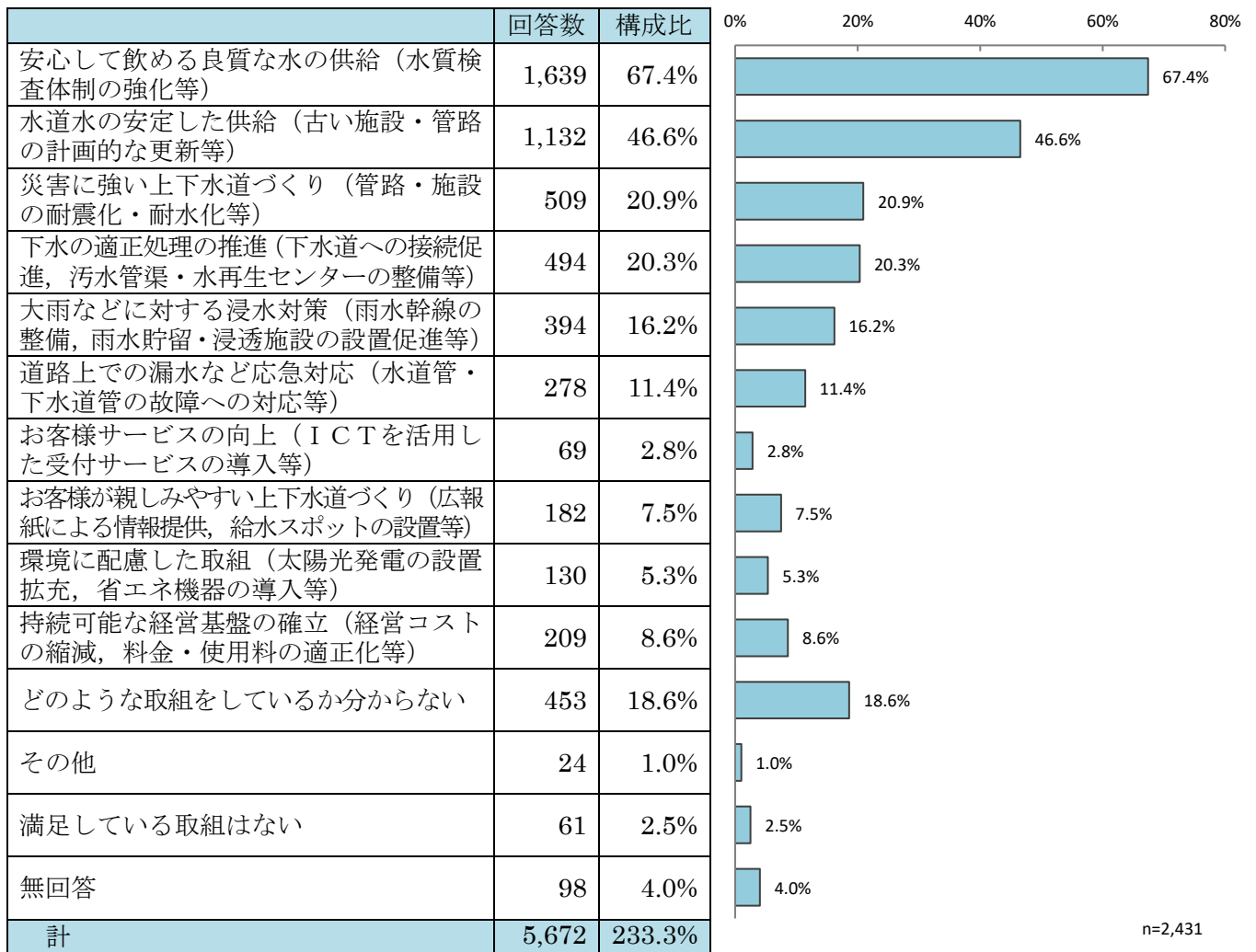


自然環境について関心があるかについては、「どちらかといえば関心がある」が62.8%で最も高く、「非常に関心がある」の20.3%を合わせると8割強であった。一方、「どちらかといえば関心がない」、「まったく関心がない」を合わせると1割半ばであった。

(14) 上下水道事業の取組について

問 1-14 あなたは、上下水道事業のどのような取組に満足していますか。

n=2,431

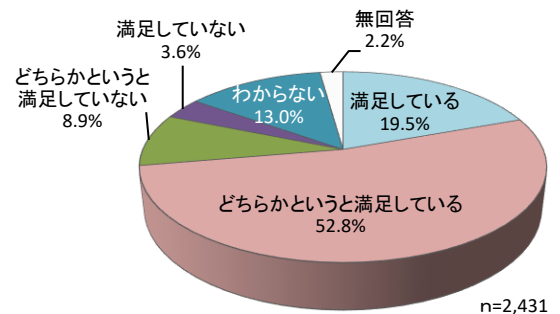


上下水道事業のどのような取組に満足しているかについては、「安心して飲める良質な水の供給（水質検査体制の強化等）」が 67.4%で最も高く、次いで「水道水の安定した供給（古い施設・管路の計画的な更新等）」が 46.6%、「災害に強い上下水道づくり（管路・施設の耐震化・耐水化等）」が 20.9%と続いている。

(15) 地域行政機関を利用しやすいと感じているかについて

問 1-15 あなたは、地区市民センターや出張所などの地域行政機関を利用しやすいと感じていますか。
n = 2,431

	回答数	構成比
満足している	473	19.5%
どちらかという満足している	1,284	52.8%
どちらかという満足していない	217	8.9%
満足していない	88	3.6%
わからない	316	13.0%
無回答	53	2.2%
計	2,431	100.0%

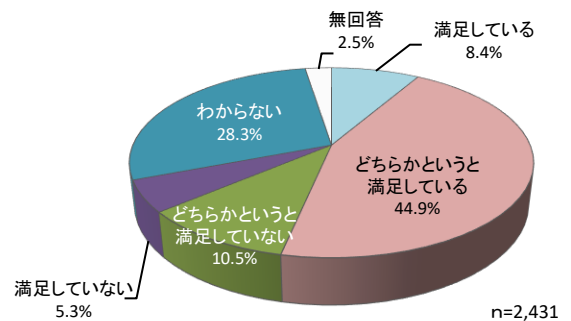


地区市民センターや出張所などの地域行政機関を利用しやすいと感じているかについては、「どちらかという満足している」が 52.8%で最も高く、「満足している」の 19.5%を合わせると 7 割強であった。

(16) 市が提供するサービスの内容や手段に満足しているかについて

問 1-16 市が提供するサービスの内容や手段に満足していますか。
n = 2,431

	回答数	構成比
満足している	205	8.4%
どちらかという満足している	1,092	44.9%
どちらかという満足していない	255	10.5%
満足していない	130	5.3%
わからない	688	28.3%
無回答	61	2.5%
計	2,431	100.0%

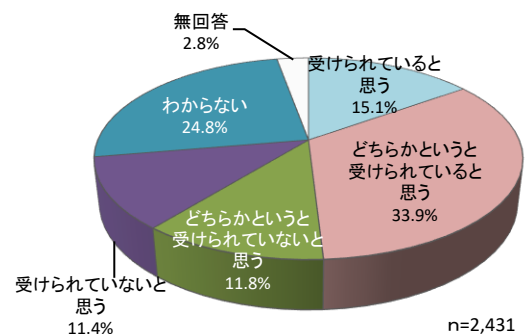


市が提供するサービスの内容や手段に満足しているかについては、「どちらかという満足している」が 44.9%で最も高く、「満足している」の 8.4%を合わせると 5 割強であった。

(17) デジタルの恩恵を受けられている（便利である）と感じているかについて

問 1-17 あなたは、日々の暮らしの中で、身近な人（親など）も含め、それぞれのニーズにあったデジタルサービスを利用し、デジタルの恩恵を受けられている（便利である）と感じますか。
n = 2,431

	回答数	構成比
受けられていると思う	368	15.1%
どちらかという受けられていると思う	825	33.9%
どちらかという受けられていないと思う	287	11.8%
受けられていないと思う	278	11.4%
わからない	604	24.8%
無回答	69	2.8%
計	2,431	100.0%



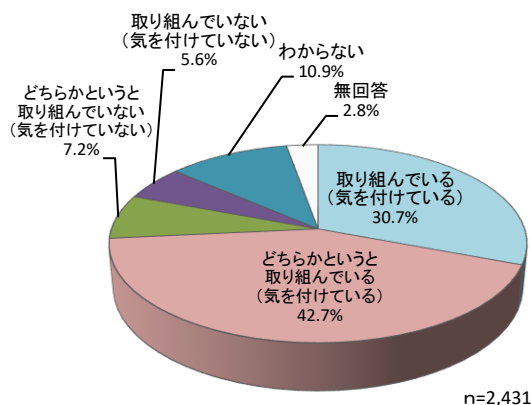
日々の暮らしの中で、身近な人（親など）も含め、それぞれのニーズにあったデジタルサービスを利用し、デジタルの恩恵を受けられている（便利である）と感じるかについては、「どちらかという受けられていると思う」が 33.9%で最も高く、「受けられていると思う」の 15.1%を合わせると約 5 割であった。

(18) 情報セキュリティ対策や不審なメールによるフィッシング詐欺などへの適切な対応に取り組んでいるかについて

問 1-18 あなたは、スマートフォンなどを利用するに当たり、情報セキュリティ対策（ウイルス対策ソフトの利用など）や不審なメールによるフィッシング詐欺などへの適切な対応に取り組んでいますか。

n=2,431

	回答数	構成比
取り組んでいる（気を付けている）	747	30.7%
どちらかというに取り組んでいる（気を付けている）	1,039	42.7%
どちらかというに取り組んでいない（気を付けていない）	176	7.2%
取り組んでいない（気を付けていない）	137	5.6%
わからない	264	10.9%
無回答	68	2.8%
計	2,431	100.0%



スマートフォンなどを利用するに当たり、情報セキュリティ対策（ウイルス対策ソフトの利用など）や不審なメールによるフィッシング詐欺などへの適切な対応に取り組んでいるかについては、「どちらかというに取り組んでいる（気を付けている）」が42.7%で最も高く、「取り組んでいる（気を付けている）」の30.7%を合わせると7割強であった。

1. 現在の宇都宮市について

問2 宇都宮市がまちづくりのために実施している取組について、お聞きします。
あなたは、下記の取組の、「重要度」と「満足度」をどのように感じていますか。
最も当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

(1) 宇都宮市が実施している取組（14政策 53施策）の重要度

①政策の柱Ⅰ：「子育て・教育・学習」

政策	政策を構成する施策（53項目）	重要度
1. 全ての子どもが安心して健やかに成長出来る社会を実現する	結婚や妊娠・出産、子育ての希望をかなえる支援の充実	67.5
	子育て支援の充実	69.3
	子ども・若者の健全育成環境の充実	68.3
	子どもを守り育てる支援の充実	72.9
2. 誰もが夢や希望を持ち必要な教育を享受できる社会を実現する	新たな時代に必要となる資質・能力の育成	66.2
	誰もが生き生きと学ぶ学校教育の推進	70.1
	児童生徒の学びと教職員を支える学校教育環境の充実	68.0
	学校・家庭・地域が相互に連携・協働した教育活動の充実	61.9
3. 誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会を実現する	生涯にわたる学習活動の促進	65.2
	生涯にわたるスポーツ活動の促進	63.1

②政策の柱Ⅱ：「健康・福祉・医療」

政策	政策を構成する施策（53項目）	重要度
4. 誰もが心身ともに健康に生活できる社会を実現する	健康づくりの推進	80.4
	感染症対策の推進	84.9
	安心して医療を受けられる環境の充実	88.9
5. あらゆる市民が安心し、自立して生活できる社会を実現する	安心して暮らせる福祉基盤の充実	80.2
	高齢期の生活の充充実	80.2
	障がいのある人の生活の充実	78.2
	共に支え合う地域社会づくりの推進	72.0

③政策の柱Ⅲ：「安心・協働・共生」

政策	政策を構成する施策（53項目）	重要度
6. 誰もが安全・安心に日常生活を送ることができる社会を実現する	危機に対する体制・都市基盤の強化	81.2
	総合的な治水・雨水対策の推進	77.5
	消防・救急体制の充実	80.7
	日常生活の安心感の向上	81.2
	快適で衛生的な生活環境	75.2
7. 市民が互いに尊重し、支え合う社会を実現する	地域主体の協働によるまちづくりの推進	59.7
	市民の市政への参画促進	63.4
	かけがえない個人の尊重	65.6
	男女共同参画の推進	63.4
	多文化共生の推進	56.2

④政策の柱Ⅳ：「魅力・交流・文化」

政策	政策を構成する施策（53項目）	重要度
8. 地域資源を守り、活用した賑わいと活力を創出する	個性豊かな観光と交流の創出	68.3
	MICEの推進による魅力と交流の創出	48.1
	スポーツを通じた都市の魅力向上・地域活性化	66.0
	暮らしに息づく文化の継承・創造・活用の推進	64.1
9. 着実な定住の促進や移住・関係人口の増加による持続可能な地域社会を構築する	都市ブランド戦略の推進	64.8
	移住・定住支援の充実	51.2

⑤政策の柱Ⅴ:「産業・環境」

政策	政策を構成する施策（53項目）	重要度
10. 各種産業の強みを生かした持続的な発展を実現する	地域産業の創造性・発展性の向上	61.2
	商工・サービス業の活力の向上	61.2
	農林業の生産力・販売力・地域力の向上	59.8
11. 脱炭素で循環型、自然共生社会を実現する	環境配慮行動の推進	66.7
	脱炭素化の推進	64.7
	ごみの減量化・資源化と適正処理の推進	82.0
	自然との共生の推進	75.1

⑥政策の柱Ⅵ:「都市空間・交通」

政策	政策を構成する施策（53項目）	重要度
12. 魅力的で持続可能な都市空間を形成する	地域特性を生かした安全で魅力ある都市空間の形成	71.5
	安心で快適な住まいづくりの促進	60.1
	空き家・空き地対策の推進	70.8
	緑豊かで魅力ある都市景観の保全・創出	72.5
	質の高い上下水道サービスを提供する	87.9
13. 誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークを実現する	公共交通ネットワークの維持・充実	74.0
	公共交通の利便性向上と利用促進	66.6
	円滑・快適・安心な道路づくりの推進	72.5
	「自転車のまち宇都宮」の推進	59.9

■各政策の柱を支える行政経営基盤

政策	政策を構成する施策（53項目）	重要度
14. 持続可能な公共的サービスの提供体制を確立する	新たなニーズに対応できる持続可能な行政経営の推進	48.6
	地区行政の推進	75.8
	行政の組織マネジメント力の向上	62.7
	財政基盤の確立	72.1

(2) 宇都宮市が実施している取組 (14 政策 53 施策) の現在の満足度

①政策の柱Ⅰ:「子育て・教育・学習」

政策	政策を構成する施策 (53項目)	満足度
1. 全ての子どもが安心して健やかに成長出来る社会を実現する	結婚や妊娠・出産、子育ての希望をかなえる支援の充実	32.7
	子育て支援の充実	36.3
	子ども・若者の健全育成環境の充実	23.2
	子どもを守り育てる支援の充実	23.7
2. 誰もが夢や希望を持ち必要な教育を享受できる社会を実現する	新たな時代に必要となる資質・能力の育成	29.4
	誰もが生き生きと学ぶ学校教育の推進	22.4
	児童生徒の学びと教職員を支える学校教育環境の充実	27.8
	学校・家庭・地域が相互に連携・協働した教育活動の充実	28.1
	生涯にわたる学習活動の促進	24.2
3. 誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会を実現する	生涯にわたるスポーツ活動の促進	29.4

②政策の柱Ⅱ:「健康・福祉・医療」

政策	政策を構成する施策 (53項目)	満足度
4. 誰もが心身ともに健康に生活できる社会を実現する	健康づくりの推進	56.2
	感染症対策の推進	69.8
	安心して医療を受けられる環境の充実	60.4
5. あらゆる市民が安心し、自立して生活できる社会を実現する	安心して暮らせる福祉基盤の充実	40.1
	高齢期の生活の充実	33.4
	障がいのある人の生活の充実	28.5
	共に支え合う地域社会づくりの推進	28.5

③政策の柱Ⅲ:「安心・協働・共生」

政策	政策を構成する施策 (53項目)	満足度
6. 誰もが安全・安心に日常生活を送ることができる社会を実現する	危機に対する体制・都市基盤の強化	45.5
	総合的な治水・雨水対策の推進	38.1
	消防・救急体制の充実	47.5
	日常生活の安心感の向上	47.5
	快適で衛生的な生活環境	39.1
7. 市民が互いに尊重し、支え合う社会を実現する	地域主体の協働によるまちづくりの推進	30.9
	市民の市政への参画促進	37.6
	かけがえのない個人の尊重	31.9
	男女共同参画の推進	28.0
	多文化共生の推進	24.0

④政策の柱Ⅳ:「魅力・交流・文化」

政策	政策を構成する施策 (53項目)	満足度
8. 地域資源を守り、活用した賑わいと活力を創出する	個性豊かな観光と交流の創出	46.7
	MICEの推進による魅力と交流の創出	25.6
	スポーツを通じた都市の魅力向上・地域活性化	50.9
	暮らしに息づく文化の継承・創造・活用の推進	40.1
9. 着実な定住の促進や移住・関係人口の増加による持続可能な地域社会を構築する	都市ブランド戦略の推進	43.4
	移住・定住支援の充実	23.0

⑤政策の柱Ⅴ:「産業・環境」

政策	政策を構成する施策（53項目）	満足度
10. 各種産業の強みを生かした持続的な発展を実現する	地域産業の創造性・発展性の向上	28.1
	商工・サービス業の活力の向上	27.4
	農林業の生産力・販売力・地域力の向上	21.5
11. 脱炭素で循環型、自然共生社会を実現する	環境配慮行動の推進	31.9
	脱炭素化の推進	25.4
	ごみの減量化・資源化と適正処理の推進	45.9
	自然との共生の推進	30.4

⑥政策の柱Ⅵ:「都市空間・交通」

政策	政策を構成する施策（53項目）	満足度
12. 魅力的で持続可能な都市空間を形成する	地域特性を生かした安全で魅力ある都市空間の形成	45.0
	安心で快適な住まいづくりの促進	28.2
	空き家・空き地対策の推進	19.3
	緑豊かで魅力ある都市景観の保全・創出	46.5
	質の高い上下水道サービスを提供する	70.5
13. 誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークを実現する	公共交通ネットワークの維持・充実	36.4
	公共交通の利便性向上と利用促進	40.3
	円滑・快適・安心な道路づくりの推進	34.4
	「自転車のまち宇都宮」の推進	30.7

■各施策の柱を支える行政経営基盤

政策	政策を構成する施策（53項目）	満足度
14. 持続可能な公共的サービスの提供体制を確立する	新たなニーズに対応できる持続可能な行政経営の推進	21.4
	地区行政の推進	45.5
	行政の組織マネジメント力の向上	21.6
	財政基盤の確立	40.1

2. 各施策についての重要度

(1) 宇都宮市が実施している取組（14 政策 53 施策）の重要度

①政策の柱Ⅰ：「子育て・教育・学習」

①-1 全ての子どもが安心して健やかに成長出来る社会を実現する (%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
結婚や妊娠・出産，子育ての希望をかなえる支援の充実	388	42.3	25.3	2.3	2.1	22.7	5.4
子育て支援の充実		53.6	15.7	2.1	1.0	21.2	6.5
子ども・若者の健全育成環境の充実		42.0	26.3	2.6	1.0	21.9	6.2
子どもを守り育てる支援の充実		54.9	18.0	1.0	0.5	20.1	5.4

全ての子どもが安心して健やかに成長出来る社会を実現するについて、【重要】と【やや重要】を合わせた【重要(計)】(以下【重要(計)】とする)は「子どもを守り育てる支援の充実」が7割強で最も高く、次いで、「子育て支援の充実」が約7割であった。

①-2 誰もが夢や希望を持ち必要な教育を享受できる社会を実現する (%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
新たな時代に必要となる資質・能力の育成	388	43.0	23.2	3.1	0.5	22.4	7.7
誰もが生き生きと学ぶ学校教育の推進		51.0	19.1	0.8	0.8	20.6	7.7
児童生徒の学びと教職員を支える学校教育環境の充実		47.2	20.9	3.6	0.3	20.6	7.5
学校・家庭・地域が相互に連携・協働した教育活動の充実		35.3	26.5	5.4	1.5	23.2	8.0
生涯にわたる学習活動の促進		34.3	30.9	4.6	1.0	21.4	7.7

誰もが夢や希望を持ち必要な教育を享受できる社会を実現するについて、【重要(計)】は「誰もが生き生きと学ぶ学校教育の推進」が約7割で最も高く、次いで「児童生徒の学びと教職員を支える学校教育環境の充実」が7割弱であった。

①-3 誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会を実現する

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
生涯にわたるスポーツ活動の促進	388	27.8	35.3	8.5	1.5	19.3	7.5

誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会を実現するについて、【重要(計)】は「生涯にわたるスポーツ活動の促進」が約3割であった。

②政策の柱Ⅱ：「健康・福祉・医療」

②-4 誰もが心身ともに健康に生活できる社会を実現する

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
健康づくりの推進	404	52.5	28.0	4.2	0.7	9.2	5.4
感染症対策の推進		65.3	19.6	2.7	0.0	6.7	5.7
安心して医療を受けられる環境の充実		73.8	15.1	1.2	0.0	4.7	5.2

誰もが心身ともに健康に生活できる社会を実現するについて、【重要(計)】は「安心して医療を受けられる環境の充実」が約9割で最も高く、次いで「感染症対策の推進」が8割半ばであった。

②-5 あらゆる市民が安心し、自立して生活できる社会を実現する

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
安心して暮らせる福祉基盤の充実	404	58.9	21.3	3.2	0.5	10.1	5.9
高齢期の生活の充実		55.9	24.3	2.7	1.0	11.1	5.0
障がいのある人の生活の充実		59.9	18.3	1.5	1.0	14.9	4.5
共に支え合う地域社会づくりの推進		43.6	28.5	5.7	0.7	16.3	5.2

あらゆる市民が安心し、自立して生活できる社会を実現するについて、【重要(計)】は「安心して暮らせる福祉基盤の充実」と「高齢期の生活の充実」がいずれも約8割であった。

③政策の柱Ⅲ：「安心・協働・共生」

③-6 誰もが安全・安心に日常生活を送ることができる社会を実現する (%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
危機に対する体制・都市基盤の強化	404	60.6	20.5	0.5	0.2	10.6	7.4
総合的な治水・雨水対策の推進		57.7	19.8	0.7	0.0	15.6	6.2
消防・救急体制の充実		63.9	16.8	0.7	0.0	11.9	6.7
日常生活の安心感の向上		56.4	24.8	1.2	0.2	10.4	6.9
快適で衛生的な生活環境		46.0	29.2	2.5	0.2	14.9	7.2

誰もが安全・安心に日常生活を送ることができる社会を実現するについて、【重要(計)】は「危機に対する体制・都市基盤の強化」と「日常生活の安心感の向上」がいずれも約8割であった。

③-7 市民が互いに尊重し、支え合う社会を実現する (%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
地域主体の協働によるまちづくりの推進	404	24.0	35.6	10.4	2.5	19.8	7.7
市民の市政への参画促進		29.7	33.7	10.9	0.7	18.3	6.7
かけがえのない個人の尊重		36.1	29.5	4.7	1.7	19.8	8.2
男女共同参画の推進		29.2	34.2	5.7	1.2	22.3	7.4
多文化共生の推進		24.0	32.2	10.4	1.2	26.0	6.2

市民が互いに尊重し、支え合う社会を実現するについて、【重要(計)】は「かけがえのない個人の尊重」が6割半ばで最も高く、次いで「男女共同参画の推進」が6割強であった。

④政策の柱Ⅳ：「魅力・交流・文化」

④-8 地域資源を守り，活用した賑わいと活力を創出する

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
個性豊かな観光と交流の創出	426	34.0	34.3	8.5	0.9	18.3	4.0
MICEの推進による魅力と交流の創出		20.9	27.2	10.8	2.6	33.8	4.7
スポーツを通じた都市の魅力向上・地域活性化		32.6	33.3	6.6	1.6	21.4	4.5
暮らしに息づく文化の継承・創造・活用の推進		27.2	36.9	6.6	1.6	23.5	4.2

地域資源を守り，活用した賑わいと活力を創出するについて，【重要(計)】は「個性豊かな観光と交流の創出」が7割弱で最も高く，次いで「スポーツを通じた都市の魅力向上・地域活性化」が6割半ばであった。

④-9 移住定住・関係人口の増加による持続可能な地域社会を構築する

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
都市ブランド戦略の推進	426	33.8	31.0	8.9	2.6	19.2	4.5
移住・定住支援の充実		21.4	29.8	10.6	1.9	31.9	4.5

移住定住・関係人口の増加による持続可能な地域社会を構築するについて，【重要(計)】は「都市ブランド戦略の推進」が6割半ばで最も高く，次いで「移住・定住支援の充実」が約5割であった。

⑤政策の柱Ⅴ：「産業・環境」

⑤-10 地域産業の創造性・発展性を高める

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
地域産業の創造性・発展性の向上	405	38.0	23.2	3.0	0.7	27.4	7.7
商工・サービス業の活力の向上		36.0	25.2	2.5	0.5	26.7	9.1
農林業の生産力・販売力・地域力の向上		36.5	23.2	1.5	0.7	29.1	8.9

地域産業の創造性・発展性を高めるについて，【重要(計)】は「地域産業の創造性・発展性の向上」と「商工・サービス業の活力の向上」がいずれも約6割であった。

⑤-11 脱炭素で循環型，自然共生社会を実現する

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
環境配慮行動の推進	405	33.8	32.8	4.2	1.0	19.0	9.1
脱炭素化の推進		37.8	26.9	4.4	1.7	20.5	8.6
ごみの減量化・資源化と適正処理の推進		56.5	25.4	2.0	0.5	9.6	5.9
自然との共生の推進		44.2	30.9	1.7	0.7	15.1	7.4

脱炭素で循環型，自然共生社会を実現するについて，【重要(計)】は「ごみの減量化・資源化と適正処理の推進」が8割強で最も高く，次いで「自然との共生の推進」が7割半ばであった。

⑥政策の柱VI：「都市空間・交通」

⑥-12 魅力的で持続可能な都市空間を形成する

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
地域特性を生かした安全で魅力ある都市空間の形成	404	36.6	34.9	7.2	2.5	15.1	3.7
安心で快適な住まいづくりの促進		30.2	30.0	7.7	3.0	24.0	5.2
空き家・空き地対策の推進		44.1	26.7	5.4	1.0	18.1	4.7
緑豊かで魅力ある都市景観の保全・創出		37.4	35.1	5.7	2.2	15.1	4.5
質の高い上下水道サービスを提供する		73.8	14.1	1.5	0.2	7.7	2.7

魅力的で持続可能な都市空間を形成するについて，【重要(計)】は「質の高い上下水道サービスを提供する」が9割弱で最も高く，次いで「緑豊かで魅力ある都市景観の保全・創出」が7割強であった。

⑥-13 誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークを実現する

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
公共交通ネットワークの維持・充実	404	47.0	27.0	6.7	5.4	10.4	3.5
公共交通の利便性向上と利用促進		36.4	30.2	11.1	4.7	13.4	4.2
円滑・快適・安心な道路づくりの推進		43.3	29.2	7.9	1.5	14.1	4.0
「自転車のまち宇都宮」の推進		28.0	31.9	13.9	6.9	15.6	3.7

誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークを実現するについて、【重要(計)】は「公共交通ネットワークの維持・充実」が7割半ばで最も高く、次いで「円滑・快適・安心な道路づくりの推進」が7割強であった。

■各政策の柱を支える行政経営基盤

14 持続可能な公共的サービスの提供体制を確立する

(%)

市の取組	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	無回答
新たなニーズに対応できる持続可能な行政経営の推進	426	21.8	26.8	8.5	1.4	35.2	6.3
地区行政の推進		42.5	33.3	1.6	0.9	16.7	4.9
行政の組織マネジメント力の向上		33.8	28.9	3.1	1.2	28.4	4.7
財政基盤の確立		43.2	28.9	3.1	0.7	19.5	4.7

持続可能な公共的サービスの提供体制を確立するについて、【重要(計)】は「地区行政の推進」が7割半ばで最も高く、次いで「財政基盤の確立」が7割強であった。

3. 各施策についての満足度

(1) 宇都宮市が実施している取組（14 政策 53 施策）の満足度

①政策の柱Ⅰ：「子育て・教育・学習」

①-1 全ての子どもが安心して健やかに成長出来る社会を実現する (％)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
結婚や妊娠・出産，子育ての希望をかなえる支援の充実	388	3.9	28.9	10.1	3.4	46.6	7.2
子育て支援の充実		8.8	27.6	8.2	4.1	43.8	7.5
子ども・若者の健全育成環境の充実		3.1	20.1	9.8	1.8	57.2	8.0
子どもを守り育てる支援の充実		3.6	20.1	9.3	2.8	56.2	8.0

全ての子どもが安心して健やかに成長出来る社会を実現するについて、【満足】と【やや満足】を合わせた【満足(計)】(以下【満足(計)】とする)は「子育て支援の充実」が3割半ばで最も高く、次いで「結婚や妊娠・出産，子育ての希望をかなえる支援の充実」が3割強であった。

①-2 誰もが夢や希望を持ち必要な教育を享受できる社会を実現する (％)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
新たな時代に必要となる資質・能力の育成	388	4.6	24.7	6.2	3.6	51.8	9.0
誰もが生き生きと学ぶ学校教育の推進		3.4	19.1	8.2	5.2	55.4	8.8
児童生徒の学びと教職員を支える学校教育環境の充実		4.4	23.5	7.2	5.4	50.8	8.8
学校・家庭・地域が相互に連携・協働した教育活動の充実		4.6	23.5	6.4	2.3	55.2	8.0
生涯にわたる学習活動の促進		3.6	20.6	8.2	4.4	55.4	7.7

誰もが夢や希望を持ち必要な教育を享受できる社会を実現するについて、【満足(計)】は「新たな時代に必要となる資質・能力の育成」が約3割で最も高く、次いで「学校・家庭・地域が相互に連携・協働した教育活動の充実」が3割弱であった。

①-3.誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会を実現する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
生涯にわたるスポーツ活動の促進	388	4.9	24.5	9.8	6.4	46.6	7.7

誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会を実現するについて、【満足(計)】は「生涯にわたるスポーツ活動の促進」が約3割であった。

②政策の柱Ⅱ：「健康・福祉・医療」

②-4 誰もが心身ともに健康に生活できる社会を実現する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
健康づくりの推進	404	13.4	42.8	9.2	3.2	25.7	5.7
感染症対策の推進		24.0	45.8	8.7	1.7	13.9	5.9
安心して医療を受けられる環境の充実		19.8	40.6	11.9	6.2	15.1	6.4

誰もが心身ともに健康に生活できる社会を実現するについて、【満足(計)】は「感染症対策の推進」が約7割で最も高く、次いで「安心して医療を受けられる環境の充実」が約6割であった。

②-5 あらゆる市民が安心して、自立して生活できる社会を実現する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
安心して暮らせる福祉基盤の充実	404	8.4	31.7	11.4	4.2	38.1	6.2
高齢期の生活の充実		8.7	24.8	10.9	3.7	45.8	6.2
障がいのある人の生活の充実		7.4	21.0	8.4	4.5	52.2	6.4
共に支え合う地域社会づくりの推進		6.4	22.0	7.7	5.0	53.2	5.7

あらゆる市民が安心して、自立して生活できる社会を実現するについて、【満足(計)】は「安心して暮らせる福祉基盤の充実」が約4割で最も高く、次いで「高齢期の生活の充実」が3割強であった。

③政策の柱Ⅲ：「安心・協働・共生」

③-6 誰もが安全・安心に日常生活を送ることができる社会を実現する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
危機に対する体制・都市基盤の強化	404	6.4	39.1	12.9	2.5	31.9	7.2
総合的な治水・雨水対策の推進		5.7	32.4	13.9	4.0	36.6	7.4
消防・救急体制の充実		10.4	37.1	6.7	2.2	35.6	7.9
日常生活の安心感の向上		8.4	39.1	13.1	5.7	26.0	7.7
快適で衛生的な生活環境		6.4	32.7	10.9	2.2	41.3	6.4

誰もが安全・安心に日常生活を送ることができる社会を実現するについて、【満足(計)】は「消防・救急体制の充実」と「日常生活の安心感の向上」がいずれも5割弱であった。

③-7 市民が互いに尊重し、支え合う社会を実現する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
地域主体の協働によるまちづくりの推進	404	4.5	26.5	13.4	3.2	44.6	7.9
市民の市政への参画促進		7.4	30.2	11.6	4.7	38.6	7.4
かけがえのない個人の尊重		5.2	26.7	7.9	3.2	49.8	7.2
男女共同参画の推進		3.7	24.3	11.9	4.0	49.5	6.7
多文化共生の推進		5.0	19.1	7.7	1.5	60.6	6.2

市民が互いに尊重し、支え合う社会を実現するについて、【満足(計)】は「市民の市政への参画促進」が4割弱で最も高く、次いで「かけがえのない個人の尊重」が3割強であった。

④政策の柱Ⅳ：「魅力・交流・文化」

④-8 地域資源を守り、活用した賑わいと活力を創出する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
個性豊かな観光と交流の創出	426	8.5	38.3	11.7	4.7	31.2	5.6
MICEの推進による魅力と交流の創出		5.4	20.2	13.8	5.4	50.0	5.2
スポーツを通じた都市の魅力向上・地域活性化		15.7	35.2	10.3	3.5	28.6	6.6
暮らしに息づく文化の継承・創造・活用の推進		7.3	32.9	12.2	4.2	38.0	5.4

地域資源を守り、活用した賑わいと活力を創出するについて、【満足(計)】は「スポーツを通じた都市の魅力向上・地域活性化」が約5割で最も高く、次いで「個性豊かな観光と交流の創出」が5割弱であった。

④-9 移住定住・関係人口の増加による持続可能な地域社会を構築する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
都市ブランド戦略の推進	426	10.3	33.1	14.8	5.4	31.0	5.4
移住・定住支援の充実		4.7	18.3	9.6	3.3	58.5	5.6

移住定住・関係人口の増加による持続可能な地域社会を構築するについて、【満足(計)】は「都市ブランド戦略の推進」が4割強で、「移住・定住支援の充実」が2割強であった。

⑤政策の柱Ⅴ：「産業・環境」

⑤-10 地域産業の創造性・発展性を高める

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
地域産業の創造性・発展性の向上	405	3.2	24.9	13.3	4.9	44.2	9.4
商工・サービス業の活力の向上		3.7	23.7	18.3	4.4	40.5	9.4
農林業の生産力・販売力・地域力の向上		2.7	18.8	14.1	5.2	49.4	9.9

地域産業の創造性・発展性を高めるについて、【満足(計)】は「地域産業の創造性・発展性の向上」と「商工・サービス業の活力の向上」がいずれも3割弱であった。

⑤-11 脱炭素で循環型，自然共生社会を実現する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
環境配慮行動の推進	405	5.2	26.7	13.6	3.5	41.2	9.9
脱炭素化の推進		4.4	21.0	18.0	7.9	39.0	9.6
ごみの減量化・資源化と適正処理の推進		9.6	36.3	16.8	6.9	21.7	8.6
自然との共生の推進		4.9	25.4	16.3	6.2	38.5	8.6

脱炭素で循環型，自然共生社会を実現するについて，【満足(計)】は「ごみの減量化・資源化と適正処理の推進」が4割半ばで最も高く，次いで「環境配慮行動の推進」が3割強であった。

⑥政策の柱VI：「都市空間・交通」

⑥-12 魅力的で持続可能な都市空間を形成する

(%)

取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
地域特性を生かした安全で魅力ある都市空間の形成	404	6.9	38.1	17.1	8.9	24.5	4.5
安心で快適な住まいづくりの促進		4.0	24.3	10.1	5.7	48.3	7.7
空き家・空き地対策の推進		2.7	16.6	15.1	11.1	49.0	5.4
緑豊かで魅力ある都市景観の保全・創出		6.2	40.3	13.6	5.0	29.7	5.2
質の高い上下水道サービスを提供する		30.9	39.6	6.9	4.5	14.1	4.0

魅力的で持続可能な都市空間を形成するについて，【満足(計)】は「質の高い上下水道サービスを提供する」が約7割で最も高く，次いで「緑豊かで魅力ある都市景観の保全・創出」が5割弱であった。

⑥-13 誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークを実現する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
公共交通ネットワークの維持・充実	404	9.4	27.0	24.0	19.1	16.6	4.0
公共交通の利便性向上と利用促進		8.9	31.4	14.6	12.6	28.2	4.2
円滑・快適・安心な道路づくりの推進		6.7	27.7	18.6	11.9	29.2	5.9
「自転車のまち宇都宮」の推進		6.2	24.5	16.1	13.1	36.6	3.5

誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークを実現するについて、【満足(計)】は「公共交通の利便性向上と利用促進」が約4割で最も高く、次いで「公共交通ネットワークの維持・充実」が3割半ばであった。

■各政策の柱を支える行政経営基盤

14 持続可能な公共的サービスの提供体制を確立する

(%)

市の取組	n	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
新たなニーズに対応できる持続可能な行政経営の推進	426	3.8	17.6	12.7	5.6	53.1	7.3
地区行政の推進		9.9	35.7	14.1	7.0	27.9	5.4
行政の組織マネジメント力の向上		4.0	17.6	13.8	5.4	52.6	6.6
財政基盤の確立		10.1	30.0	14.8	4.2	34.7	6.1

持続可能な公共的サービスの提供体制を確立するについて、【満足(計)】は「地区行政の推進」が4割半ばで最も高く、次いで「財政基盤の確立」が約4割であった。